

2024年2月13日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目1番地
会社名 そせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証プライム)
代表者 代表執行役社長 CEO
クリストファー・カーギル
問い合わせ先 IR & コーポレートストラテジー部
西下進一郎
電話番号 03-5210-3290 (代表)

2023年12月期連結業績と前期連結業績との差異 および金融費用の計上に関するお知らせ

2023年12月期連結業績（以下、当期連結業績）と、2022年12月期連結業績（以下、前期連結業績）との差異につき、以下の通りお知らせいたします。当社グループは2023年12月期の連結業績予想を開示していないため、前期連結業績との差異の説明を行うものです。

また、2023年12月期において、金融費用の一部として社債償還損を計上しましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 当期連結業績と前期連結業績との差異

	売上収益	営業損益	税引前損益	親会社の所有者に帰属する当期損益
前期連結業績（A）（百万円）	15,569	3,436	1,078	382
当期連結業績（B）（百万円）	12,766	△9,526	△10,680	△7,193
増減額（B-A）（百万円）	△2,803	△12,962	△11,758	△7,575
増減率（%）	△18.0	—	—	—

2. 差異の理由

2023年7月にイドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社を連結範囲に含めたことによりピヴラツ®の販売額が加わったことから、医薬品販売に関する収益が増加した一方、前期は新規提携契約により契約一時金2件およびマイルストーン5件を達成したのに対し、当期は新規の提携契約が無く、マイルストンの達成は4件であったことから、契約一時金およびマイルストーン収入が減少したことにより、売上収益は前期比2,803百万円減少し、12,766百万円となりました。

売上収益が減少したことに加え、主に研究開発体制の強化に伴う支出の増加および円安の影響により研究開発費が前期比2,621百万円増加し、10,075百万円となったこと、一時的支出費用である企業買収関連費用等を計上したことにより販売費及び一般管理費が前期比5,588百万円増加し、9,965百万円となったことから、営業損益、税引前損益および親会社の所有者に帰属する当期損益は損失となりました。

PRESS RELEASE**3. 金融費用の計上**

2023年12月15日付で、2026年満期新株予約権付社債（既発）の額面金額300億円のうち、298.5億円の買入消却を実施しました。その結果、金融費用の一部として社債償還損1,317百万円を計上いたしました。

以上

Sosei Heptares について

当社グループは、フルセットのバイオ医薬品企業であり、世界をリードするサイエンスによって人生を変える医薬品を生み出すことをミッションとし、日本発の国際的なリーディングバイオ医薬品企業になることを目指しています。

当社グループは、英国における世界をリードするGタンパク質共役受容体（GPCR）をターゲットとしたStaR®技術、構造ベース創薬（SBDD）ならびに初期開発力と、日本における経験豊富な臨床開発力および商業化事業とを組み合わせ、グローバルに事業を展開しています。

これらの能力を活かし、神経疾患、免疫疾患、消化器疾患、炎症性疾患など複数の治療領域において、新薬候補物質の幅広いパイプラインの創出および研究開発の加速に取り組んでいます。当社グループは、自社開発、あるいは大手グローバル製薬企業や新興バイオ医薬品企業との提携を通じて、日本および世界の患者さまのため価値創出につながる医薬品の開発を図ります。

当社グループは、東京、大阪、ロンドン、ケンブリッジ、バーゼル、ソウルの主要拠点で事業を展開しています。

「Sosei Heptares」は、東京証券取引所に上場しているそせいグループ株式会社（証券コード4565）のコーポレートブランドです。「そせい」、「Heptares」、当社グループのロゴおよびStaR®は、当社グループの商標または登録商標です。

詳しくは、ホームページ <https://soseiheptares.com/> をご覧ください。

LinkedIn: [@soseiheptaresco](#)

X: [@soseiheptaresco](#)

YouTube: [@soseiheptaresco](#)